



だよりを求めて



愛知県市町村議会広報
研修会(名古屋市内)
8月5日(火)

議会広報「こんにちは
幸田ぎかい」
196号診断で学ぶ

◆表紙

写真撮影者が住民で、
シリーズでの自治参
加が伝わる。

◆令和7年度一般会計 予算

見開きページは、一
昨年のフリニック紙
と比べ関心をひく。

◆予算特別委員会

事業小見出し+予算
の問と答+写真掲載
セットで読みやすい。

◆3月定例会のあらま し

議案、一般質問の案
内、条例制定などの
pick up 報告と、町
長方針掲載は適切。

◆一般質問

半ページで、議員名
+顔写真+問と答見
出し+写真イラスト
セットで読みやすい。

◆閉会中の委員会レポ ート

管内視察、協議内容
が簡潔で、写真を活
用し読みやすい。

◆あの一般質問はどう なったの

その後の検証は議会
広報に好企画。

◆あい・らぶ・マイタ ウン

投稿記事、挿絵も地
元の協力で高評価。

◆診断での留意点

行政と議会への意見
や要望を広聴企画で
増やしたい。



2年ぶりのアイリス愛知での研修

議会広報視察研修会
【群馬県】
8月27日(水)

千代田町議会
奨励賞受賞から学ぶ

※主な意見交換

◆議会広報の心得は

・議会と住民のコミュニ
ケーションを図る
手段が広報である。

・議会の審議結果を読
みやすく編集する。

◆興味深い議会広報つ くりは

・住民の関心が高いテ
ーマにする。

・特集の突撃インタビ
ューは身近な記事。

・写真、イラスト、動
画の掲載紙面にする。

◆議会広報DX推進は

・タブレット端末及び
ラインワークス活用
で、資料の共有化と
ペーパーレス化実施。

◆全国町村議会広報コ ンクール奨励賞を受 賞時の留意点は

・議会の内容を町民に
わかりやすく伝える。
・決算と予算以外は、
町民ニーズの企画に
する。



千代田町役場にて熱心な意見交換



議会広報 読みやすい議会



全国町村議会広報研修会
【東京都】
8月28日(木)

専門講師から時流のテクニックを学ぶ

◇インタビュー記事で読まれる議会広報

○インタビュー準備は

・記事題材の目的を明確にする。

・レイアウトと文字数を考える。

・質問内容の明確化。

◆丘村講師まとめ

・広報は町民が中心となるインタビュー記事掲載する。



◇スマートフォンを活用した動画作成

○人が登場する動画を

・撮る構図を考える。

・距離と高さを考える。

・撮影の空間を考える。

・インタビューは気負わない。

◆渡川講師まとめ

・動画は人が中心となる撮影環境をつくる。

◇議会活性化と運動した広報づくり

○議会広報の心得は

・行政用語を使わない。

・専門用語は解説する。

・質疑や討論発言は（だ、である）それ以外（です、ます）

・言ったことだけ書く。

◆平山講師まとめ

・読まれる議会だよりは、若い人に理解できる内容にする。

◆【全研修総合所感】

議会広報のデジタル化により、インタビュー写真・動画記事掲載が急務である。



研修会に参加した委員の感想は



藤江 徹 委員

読まれる広報誌づくりを目指して

従来は、読まれる広報とするための記事内容や、表現の仕方が主な研修テーマであったが、今年は、写真や動画の撮影技術や、インタビューの仕方等、今までにない視点での研修もあり、今後の広報誌づくりの参考とした。



松本 忠明 委員

私が変わります広報誌

全国の議会広報誌の大会で奨励賞を受賞した群馬県千代田町の視察研修を実施した。町民の声に耳を傾け、疑問や要望に応えていくという熱い思い・姿勢を見習って、町民目線の広報誌づくりを進めていきたいと強く感じた。



千代田町議会だより「大河」